

CHISA JOURNAL

〒261-7121 千葉市美浜区中瀬2-6 WBGマリブイースト21F
 TEL. 043-212-2755 FAX. 043-212-2756
 URL <http://www.chisa.gr.jp/> E-Mail info@chisa.gr.jp
 編集・発行 / 公益社団法人千葉県情報サービス産業協会

VOL. 39

INDEX

会長挨拶	1
平成30年度定時総会	1
懇親会	2
漁業・水産業×IT CHISA視察ツアー	2
新技術調査研究発表会	3
千葉県内大学による卒業論文発表会	3
CHISAフットサル大会	4
INFORMATION	4

会長挨拶

会員の皆様には、日頃より当協会活動にご支援・ご協力いただきまして、誠にありがとうございます。

当協会は、今年、2月12日に創立二十周年を迎えることができました。今後も、皆様とともに精力的に活動してまいりますので、今まで同様のご理解・ご協力をお願いいたします。

さて、国内景気は、回復基調が維持されているものの、現在、一服しているようです。輸出、生産をはじめ、設備投資や個人消費も揃って足踏み状態となっています。しかしながら、先行きとしては、雇用・所得環境の着実な改善を背景に個人消費も持ち直し、緩やかな回復が期待されています。依然、人手不足感は強く、雇用者数の増加傾向は続くと予想されますが、賃金の上昇は伸び悩んでおります。景気回復を実感できる年になってくれればと思っております。

一方、県内においては、6月に東京外環自動車道が一部開通しました。これで4つの放射道路が接続し、千葉の湾岸エリアから関東各地に都心を通ることなくアクセス可能になり、物流の生産性向上をはじめ、渋滞緩和等、地域の交通環境改善への寄与が期待されています。2020年の東京オリンピック・パラリンピック開催への関与等があり、ビジネスチャンスも多いと考えております。

そして、各産業界では、AI、IoTなどを活用した生産性向上が喫緊の課題となっておりますが、それに伴う、IT技術者の不足が深刻な状況であり、開発が滞るなどの影響が出始めています。IT業界に籍を置く我々にとりましては、この技術者不足は、まさに死活問題です。これからなお一層、人材の確保・育成に注力し、生産性の向上を図っていかなければならぬと考えます。

そのような様々な課題はあるものの、我々IT業界が全産業を牽引していく使命があることは間違いないありません。そして、その責任を全うすべく、協会としましては、従来の部会活動に加え、公益社団法人としての活動範囲を拡大し、会員の皆様とともに県内自治体、他業態を含めた関係諸団体などとの連携を一層密にして、業界並びに地域の発展に向けて諸活動を展開していきたいと考えておりますので、引き続きご支援・ご協力をお願い致します。



公益社団法人
千葉県情報サービス産業協会
会長

吉田 幸宏

ちばぎんコンピューターサービス株式会社
代表取締役社長

平成30年度 定時総会

6月21日(木)、ホテルポートプラザちばにて平成30年度定時総会が開催されました。

吉田会長が議長となり、最初に「平成29年度事業報告」と「平成30年度事業計画及び収支予算」について水上専務理事から報告が行われました。

平成29年度の事業活動としては、協会創立20周年を記念した各種行事の実施と、高度情報通信ネットワーク社会の形成を推進し、地域経済の発展及び公共福祉の増進に寄与することができたとして以下5つの事業について報告されました。

1. 情報サービスに関する調査及び研究に関する事業
2. 情報化に関する普及啓発及び促進に関する事業
3. 情報サービスの人材育成及び確保に関する事業
4. 情報サービス産業の経営基盤の確立整備に関する事業
5. 情報サービス産業の振興に係る国内外との交流及び連携促進に関する事業

平成30年度の事業計画としては、引き続き大局を見据えた公益社団法人としての諸活動に加え、CHISAを一般企業にPRすることを目的としたセミナーや展示会の開催の検討について報告されました。

次に第1号議案である役員の選任について審議され、理事1名が選任されました。

続いて第2号議案である平成29年度収支決算について説明があった後審議がありました。

第1号、第2号ともに賛成多数の同意を得て承認されました。



吉田会長



水上専務理事



荒川監事



懇親会

定時総会終了後に懇親会が行われました。

はじめに吉田会長より近年のIT業界の動向・人材確保の課題、当協会としての活動範囲の拡大について挨拶がありました。

続いてご来賓の祝辞として千葉県商工労働部産業振興課副課長 阿久津和司様から「身の丈IoT」をテーマとしたものづくり産業での活用促進支援について、千葉市経済農政局経済部部長 松戸利一

様から「千葉市経済成長アクションプラン」の策定や労働生産性の向上に向けた千葉県としての取り組みについてお話を頂きました。

その後、公益財団法人千葉県産業振興センター理事長 板倉正典様の乾杯のご発声の下、懇親会が開催されました。

今年は夏至に開催されたこともあり、外の明るさに時間も忘れ笑顔溢れる和やかな懇親会となりました。

最後に池田副会長より中締めの挨拶があり、千葉県のポテンシャルを引き出すための当協会会員の各企業の強みを生かした最良のソリューションの提供について述べた後、懇親会は盛況のうちに閉幕となりました。



池田副会長

千葉県産業振興センター
板倉様

吉田会長



千葉市経済農政局 阿久津様



千葉市経済農政局 松戸様

業界研究シリーズ第2弾!

漁業・水産業 × IT CHISA視察ツアーを開催 報告 事業企画部会

平成30年3月23日(金)、「漁業・水産業×IT CHISA視察ツアー」を開催しました。我が国の漁業・水産業は、現状多くの課題を抱えております一方、今後大きな変革・発展が期待される産業であります。

その中でも千葉県は、3方を海に囲まれた国内有数の水産県であり、ITの利活用の余地は大きく存在します。

当ツアーでは、その業界を知るきっかけ作りを目的とし、南房総エリアの漁業・水産関連施設・団体及び企業に訪問させて頂き、その活動や取組みについて、また、IT業界への期待などについて、多くのリアルで有意義なお話を伺うことが出来ました。



<訪問先団体・企業様>

敬称略

「水産総合研究センター」

- ・県内水産業の状況/課題
- ・研究テーマ
- ・アワビの稚貝育成見学

「潮風王国」

- ・観光/地産地消

「東安房漁業協同組合」

- ・漁業の状況/課題
- ・漁協の役割/取組み
- ・消費地への流通の工夫

「ハクダイ食品(有)」

- ・水産加工業の課題と取組み
- ・e コマースの活用



新技術調査研究発表会

平成30年2月21日(水) 9:30~12:00

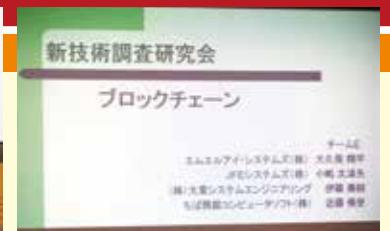
会員企業の若手技術者の方々が会社の枠を越えて集い、いま注目の新技術について調査研究発表を行いました。各チームの発表では新技術がどのように活用されているのかが事例を交えて紹介され、今後の業界の展望が期待できるような素晴らしい発表でした。これから業界を支える若手技術者にとって良い経験になったとともに、今後の交流のきっかけとなつたことでしょう。



最優秀賞

Eチーム 「ブロックチェーン」

大久保 翔 平 エムエルアイ・システムズ(株)
小 嶋 太津矢 JFEシステムズ(株)
伊 藤 美 樹 (株)大東システムエンジニアリング
近 藤 侑 史 ちば興銀コンピュータソフト(株)



優秀賞

Aチーム 「クラウド」

八重樫 拓 也 (株)シーネットコネクトサービス
寶 官 朋 香 ちばぎんコンピューターサービス(株)
赤 穂 拓 弥 (株)千葉測器
松 田 有 加 日本企画(株)



Bチーム 「AR/VRの今と未来」

河 野 早 希 (株)イーエスケイ
森 井 陽 平 (株)大東システムエンジニアリング
葛 西 謙 太 (株)扶助ネットワークセキュリティ
井 川 裕 太 ちばぎんコンピューターサービス(株)



Cチーム 「人工知能について」

星 野 靖 明 (株)イーエスケイ
渡 邊 成 美 JFEコムサービス(株)
岡 崎 健 治 ちばぎんコンピューターサービス(株)
市 川 貴 仁 ちば興銀コンピュータソフト(株)



Dチーム 「災害とIT」

渡 邊 志 乃 (株)イーエスケイ
内 山 亜沙美 ちばぎんコンピューターサービス(株)
首 藤 侑 子 ちばぎんコンピューターサービス(株)



千葉県内大学による卒業論文発表会

平成30年2月21日(水)
13:30~16:50



東京情報大学 総合情報学部総合情報学科 篠田 明宏
通信トラヒックの時間的な特徴量を用いたマルウェア検知手法

東京情報大学 総合情報学部総合情報学科 平田 駿稀
遺伝的アルゴリズムを用いたごみ処理場ピットクレーンの知能化

千葉工業大学 工学部電気電子情報工学科 山本 効
無線センサネットワークにおける移動シンクノードを用いたセンシングデータ収集

千葉工業大学 工学部電気電子情報工学科 石井祥由樹
動的環境下における自律型ロボットの協調移動制御方法に関する研究

東邦大学 理学部情報科学科 池田 韶
食事画像からのカーボカウントシステム～1型糖尿病患者のための糖質推定～

日本大学 生産工学部数理情報工学科 久保田大輝
英語の語彙能力向上を目的としたシリアルスゲームに関する研究

船橋情報ビジネス専門学校 ITエンジニア科 松倉 夏奈
Androidアプリケーション「Smile VS Aline」成果発表



CHISAフットサル大会

第11回CHISAフットサル大会が開催されました。

■CHISAフットサル大会流れ

1. 全24チーム参加
2. 順位決定戦(ABCDEF GH)で1,2,3位を決め、下記のトーナメント戦へ進む
1位 → プロトーナメント 2位 →マイナートーナメント 3位 →リトルトーナメント
3. 各トーナメントで戦う

今年もCHISAフットサル大会が開催されました。回数を重ね
今年で実に11回目となりました。

そんな11回目の大会を制覇したのは扶堂さん。私の知る限り
ずっと参加し続けているチーム(会社)です。長い参加歴を持ち、
一番上のプロトーナメントにも多數参加しつつも過去優勝には手
の届いていなかったチームですが、今年遂に優勝を果たしました。

私も大会は皆勤賞とは行かないまでも概ね参加(取材)してい
ますが、ずっと見てきたチーム故に部外者ながら感じ入るもののが
あります。

また、決勝戦後に複数のチームが扶堂さんの選手達とハイ
タッチをしていたというのも印象的な場面でした。来年以降、扶
堂さんは優勝経験ありのチームとして他のチームからマークされ
てしまいそうですが、是非連覇を目指して欲しいところです。

（ビジネスソフトサービス株）篠崎・観戦記



INFORMATION

事務局からのお知らせ

平成30年度主要行事

- 4月 3日 実践型新入社員研修開講式(研修期間~6月)
- 5月 9日 理事会(第1回)
- 5月25日 フットサル・キャプテン会議
- 5月26日 フットサル頂上戦
(東京・神奈川・千葉の3情産協対抗戦)
- 6月14日 インターンシップ・マッチング会
- 6月14日 CHISA懇親ゴルフ大会
- 6月15日 新技術調査研究会発足式
- 6月21日 CHISA定時総会(ホテルポートプラザちば)
- 7月11日 理事会(第2回)
- 7~12月 情報通信人材研修(30コース)
- 10月17日 理事会(第3回)
- 10月17日 会員企業懇親会
- 10月26日 第19回メトロエリア・グリーン会
- 12月12日 理事会(第4回)
- 1月25日 CHISA賀詞交歓会
- 3月13日 理事会(第5回)



広報部会開催中です(右側中央:藤崎部会長)

編集後記

初夏の4月より新たに広報部会長となりました公益情報システム株の藤崎です。
新体制となり初めての会報誌作りで、正直色々と心配でしたが部会メンバーや
事務局の皆さんとのフォローで、無事に本号を発行できることに感謝致します。
CHISAの総会の前後は、サッカーのワールドカップで日本代表の活躍により日本中
が熱く盛り上がりましたが、その後はその熱さが猛暑に変わり、更に強風、記録的大
な大雨となり、特に西日本を中心に甚大な被害をもたらしました。
また、今年も例年以上の猛暑が予想されておりますので皆様熱中症、そして健康管理
にお気を付け下さい。
今後、少しずつ内容も新体制らしさを感じさせるようなCHISAジャーナルとなる
ように努力してまいりますので、ご期待下さい。